

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
2023年(令和5年)度事業報告書
※2023年4月1日～2024年3月末まで

1: 肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第35回(2023年)日本肝胆膵外科学会・学術集会を開催した。
会長: 田邊 稔(東京医科歯科大学大学院 肝胆膵外科学分野)
テーマ: 肝胆膵外科医の心意気 “The Spirit of HBP Surgeons”
会期: 2023年6月30日(金)・7月1日(土)
会場: 京王プラザホテル(新宿)

1,133題の演題が集り、参加者は2,163名(うち、現地参加者数は1,690名)であった。

2: 機関誌の発行

・発行について

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、Monthlyに発刊し、冊子は評議員の先生方に送付した。

30巻4号 2022年4月	1,820部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻5号 2022年5月	1,820部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻6号 2022年6月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻7号 2022年7月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻8号 2022年8月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻9号 2022年9月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻10号 2022年10月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻11号 2022年11月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
30巻12号 2022年12月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
31巻1号 2023年1月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
31巻2号 2023年2月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)
31巻3号 2023年3月	1,900部発刊(オンラインジャーナルも含む)

・Impact Factor について

Impact Factor 3.0(令和4年(2023年)7月発表文)
(Surgery 分野 212誌中 58位)
(Gastroenterology & Hepatology 分野 93誌中 58位)

3: 高度技能専門医認定に関する事業

2023年6月

高度技能専門医書類審査委員会(旧:高度技能専門医・指導医資格認定委員会)

新規申請

177名の申請者中149名が合格、28名が不合格となった。主な非認定理由は手術記録(写)の内容の不備や手術適応に疑問がある症例を除くと規定の症例数を満たさないなど。

なお、本年より書類審査にて複数年不合格となった申請者の推薦書に署名した指導医へも審査委員および委員長からのコメントを通知することとした。

ビデオ審査については、本年の書類審査合格者と書類審査免除者あわせて 149 名の審査をそれぞれ 3 名の審査委員が行い、1 人が不合格と判断した申請者について審査を行った 3 名の審査委員にそれぞれの審査コメントを匿名にて回覧し、審査結果の再検討を依頼した。その結果、最終的に 3 名の審査委員全員が合格としたビデオは合格、なお 1 名が不合格と判断したビデオについてはさらに 1 名の審査委員が審査を行った後、委員会にて討議のうえ、合否を判断した。結果 93 名が合格、56 名が不合格となった。なお、書類審査合格者のうち 2 名は書類審査において、ビデオ審査症例が手術記録(写)の記載不備や術式が不相当と判断されたためビデオ審査は実施せず不合格の扱いとした。

以上により、177 名中 93 名が新たに高度技能専門医として認定されることとなった。

以下は注意事項

- ・ 今後高度技能専門医申請を行う際は規則・細則のみでなく、ホームページに掲載している模範手術記録(写)やデモビデオを含め、申請における注意事項のページもよく確認したうえで申請すること。
- ・ 2022 年からオンライン申請が開始されたことで、高度技能専門医の申請締め切りについて柔軟に対応してきたが、2024 年以降は締め切り厳守の方針とする。インターネット環境や使用機材の不調による遅延も一切認めないので、ファイルのアップロード作業は余裕をもって行うこと。
- ・ 次年 2024 年の申請より高度技能専門医新規申請時に編集ビデオの提出が不要になった。2024 年の申請からはビデオは未編集ビデオのみ提出が必須となる。
- ・ すでに告知を行っているが、2022 年 12 月より高難度肝胆膵外科手術定義が変更されているので、ホームページを確認いただきたい。

更新申請

22013 年および 2018 年に認定された高度技能専門医に対して、更新申請・審査が行われた。高度技能専門医は 70 名中 68 名更新可能と判断した。

指導医更新審査について

2008 年および 2013 年に認定された高度技能指導医に対して、更新申請・審査が行われた。高度技能指導医については 237 名中 187 名からの申請を受け付け、NCD への登録を誤ったため症例が不足した 1 名を除いた 174 名更新可能と判断した。なお、ここ数年のコロナ対応により症例数およびクレジット点数が不足している場合は 1 年間の更新猶予を認めることとし本年は高度技能専門医および指導医併せて 13 名が対象となった。また、名誉指導医認定者は名誉指導医資格の取得を申請した 40 名と併せて 41 名とする。

以上により、2023 年審査終了時で、高度技能専門医認定者 587 名、高度技能指導医認定者 447 名となった。

修練施設認定委員会

新規申請

修練施設新規申請

修練施設 A は 1 施設、修練施設 B は 17 施設から新規申請が行われたため、審査が行われた。修練施設 A は 1 施設中 1 施設認定、修練施設 B は 17 施設中 14 施設を認定、3 施設を非認定とした。

修練施設再認定

以前に修練施設認定されていたが、更新ができなかった施設や高度技能指導医の不在により認定が

取り消しとなった施設のうち 7 施設から再認定申請があったため、審査が行われた。
7 施設中 1 施設を修練施設 A、4 施設を修練施設 B として認定、2 施設を非認定とした

修練施設更新申請

2008 年、2013 年および 2018 年に認定された高度技能専門医修練施設に対して、更新申請・審査が行われた。昨年猶予申請を行った施設を含む 154 施設のうち 145 施設について更新を認めることとした。なお、145 施設のうち、修練施設 B から修練施設 A への区分変更を希望していた 8 施設は全施設区分変更を認めることとした。また、症例数が修練施設 A の基準を満たしていない 8 施設については、修練施設 B として更新を認める。

なお、更新基準を満たしていない 9 施設については細則に則り 1 年間の猶予を認めることとした。

以上により、すべての施設の更新を認めると 2023 年審査終了時で、高度技能専門医修練施設 A は 139 施設、修練施設 B は 164 施設、計 303 施設となる。

高度技能専門医制度規則資格認定施行細則

2024 年 5 月から E ラーニングが開始されるにあたり、今後の各種申請に必要な点数について細則を変更する。

4: 本学会運営と活動

<1> 会員数

2023年3月31日現在: 3, 558名

2023年4月1日以降 2024年3月31日まで

新入会: 150名

退 会: 196名

本人申出_74名

逝 去_3名

強制退会_119名

2024年3月31日現在: 3, 512名

内 訳 名誉理事長_2名

名誉会員_49名

特別会員_83名

評議員_1, 607名

Japan HPB passport(評議員)_108名

正会員_1, 656名

Japan HPB passport(正会員)_7名

<2> 物故者(2023.4.1~2024.3.31 に事務局に届出があったもの)

門脇 淳 (特別会員)

永山 稔 (評議員)

門田 守人 (名誉会員)

5: 各種委員会等

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において調査研究、機関誌の発刊、学術集会の開催、専門医制度の運営、関係機関に対する要望・協議、提言、その他について検討した。

- ・将来検討委員会(委員長 遠藤 格)
- ・財務委員会(委員長 江口英利)
- ・編集委員会(委員長 大塚将之)
- ・高度技能専門医制度委員会(委員長 永野浩昭)
- ・技術認定委員会(委員長 波多野悦朗)
- ・修練施設認定委員会(委員長 田邊 稔)
- ・高度技能専門医書類審査委員会(旧:高度技能専門医・指導医資格認定委員会)(委員長 藤井 努)
- ・Scientific Committee(委員長 平野 聡)
- ・教育委員会(委員長 武富紹信)
- ・規約委員会(委員長 調 憲)
- ・倫理委員会(委員長 中郡聡夫)
- ・国際交流委員会(委員長 江口 晋)
- ・評議員選考委員会(委員長 力山敏樹)
- ・保険診療委員会(委員長 田邊 稔)
- ・学会賞選考委員会(委員長 庄 雅之)
- ・利益相反委員会(委員長 里井壯平)
- ・安全管理委員会(委員長 調 憲)
- ・転移性肝がん国際診療ガイドライン委員会(委員長 長谷川 潔)
- ・胆道癌診療ガイドライン委員会(委員長 大塚将之)
- ・胆道癌登録委員会(委員長 堀口明彦)
- ・胆道癌取扱い規約委員会(委員長 江畑智希)
- ・プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・国際合同プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・Japan Chapter(A-P HPBA/IHPBA)(委員長 長谷川 潔)
- ・内視鏡外科関連委員会(委員長 中村雅史)
- ・肝臓移植外科関連委員会(委員長 江口 晋)
- ・広報委員会(委員長 中郡聡夫)
- ・地域教育セミナー委員会(委員長 庄 雅之)

6: 各種委員会活動まとめ

- ・ 本学会の協力学会である A-PHPBA (Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association) の第9回 Congress が2023年9月27日～30日に BENGALURU, INDIA で開催された。
- ・ 日本医学会における各委員が決定した(任期:2023年6月24日～2025年6月)。
(敬称略)
評議員:遠藤 格(本学会理事長)
連絡委員:調 憲(本学会副理事長)
用語委員:武富紹信(本学会理事)
用語代委員:永川裕一(本学会学会幹事)
- ・ Observership to Japan アジア人医師受け入れ留学制度により、2024年度の Observer3名が下記のように決定した。
1、Luong Tuan Hiep(ベトナム, Male)

がん研有明病院(指導者 井上陽介先生)_2024年6月初旬~8月末

2、Yaolin XU(中国, Male)

関西医科大学(指導者 里井壯平先生)_2024年4月中旬~7月中旬

3、Shruthi H S Reddy(インド, Female)

上尾中央総合病院(指導者 若林 剛先生)_2024年4

月中旬~7月初旬

- 2023年3月24日、釜山(韓国)のHPB Surgery Week2023会期中に「第1回 Korea-Japan Educational Collaboration Meeting for young HBP surgeons」が開催され、本学会 NGP WG メンバーが参加し、日韓のシステムや若手肝胆膵外科医の現状などについて意見交換を行った。
- 2023年7月1日、東京(日本)の第35回学術集會会期中に、「第2回 Korea-Japan Educational Collaboration Meeting for young HBP surgeons」が開催され、NGP WG メンバーから肝胆膵高度技能専門医について発表した。
- 2023年6月30日社員総会にて、各種授賞式を行った。(敬称略)
 - 査読賞(26名)
 - 1位 土屋 貴愛、2位 永井 一正、3位 中井 陽介 他23名
 - 高田賞(2名)
 - 5-years citation award:
 - 高橋 邦彦(帝京大学医学部附属病院 肝胆膵外科)
 - “Usefulness of exosome-encapsulated microRNA-451a as a minimally invasive biomarker for prediction of recurrence and prognosis in pancreatic ductal adenocarcinoma”
(Volume25, Issue2, February 2018, Pages:155-161)
 - 2-years citation award:
 - 川村 幸代(帝京大学医学部附属病院 肝胆膵外科)
 - “Exosome-encapsulated microRNA-4525, microRNA-451a and microRNA-21 in portal vein blood is a high-sensitive liquid biomarker for the selection of high-risk pancreatic ductal adenocarcinoma patients”
(Volume26, Issue2, February 2019, Pages: 63-72)
 - 理事長賞(3名)
 - 瀧川 穰(東京歯科大学 市川総合病院 外科)
 - “A prospective study investigating early diagnosis of pancreatic cancer by surveillance of patients with a local constriction of the pancreas “K-sign” by computed tomography”
 - 田嶋 哲也(京都大学大学院 医学研究科 外科(肝胆膵・移植外科))
 - “Is the incidence of de novo malignancies after living-donor liver transplantation still high? A cohort study of 1,781 recipients using annual comparisons of standardized incidence ratios”
 - 松隈 国仁(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科)
 - “Liver regenerative therapy using syngeneic chemically induced liver progenitor cells”
 - 学会賞(2名)
 - 1位 風見 由祐(東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)
 - “Artificial intelligence enhances the accuracy of portal and hepatic vein extraction in computed tomography for virtual hepatectomy”

(2022 March; Vol.29(3):359-368)

2位 山田 美保子(名古屋大学 大学院 腫瘍外科学)

“Superiority of clinical American Joint Committee on Cancer T classification for perihilar cholangiocarcinoma”

(2022 July; Vol.29(7):768-777)

- 2023年6月30日社員総会にて、名誉会員・特別会員が推戴された。(敬称略)
名誉会員推戴:
国土 典宏、鈴木 康之、吉田 雅博
特別会員推戴:
天野 穂高、上坂 克彦、村上 義昭
海外名誉会員:
Ho-Seong Han MD, PhD (Korea)
- 2023年6月30日社員総会にて、評議員選考委員会および理事会の審査を経て、2023年度新評議員として98名が選任された。
- 2023年度NCDデータを利用した消化器外科領域研究課題研究について、プロジェクト委員会および理事会の審査を経て、下記の2題が採択された。(敬称略)
研究代表者:永野浩昭(山口大学)
所 属:
研究課題名:本邦における高難度肝胆膵外科手術の安全性と施設 volume の検討
研究代表者:江畑智希(名古屋大学)
所 属:
研究課題名:胆道癌に対する肝右葉・尾状葉・胆管切除における術中出血量の目標値
• 2023年度公募プロジェクト研究については、プロジェクト委員会および理事会の審査を経て、下記2題が採択された。(敬称略)
研究代表者:進藤潤一
所 属:虎の門病院
研究課題名:進行肝細胞癌に対する外科的治療介入の実態と成績調査
研究代表者:鈴木修司
所 属:東京医科大学茨城医療センター
研究課題名:Intracholecystic papillary neoplasm の臨床生理学的/病理学的検討
- コロナ渦より停止していた地域教育セミナーを再開した(2023年度より)。
- 2023年11月17日理事会にて、胆道癌診療ガイドラインは4版への改訂作業を進めており、2024年の発刊を目指していることが報告された。
- 2023年11月17日理事会にて、『①Eラーニングの1コンテンツ(30分)のクレジット点数を現行と同じ(3点)とする、②2028年各種申請時より、申請条件となるクレジット点数に学術集会参加点数2点を含まなければならない。これにともない2024年学術集会より教育プログラム(クレジット付き)についてはEラーニングのみで取得可能となる。』に加えて、以下を定めた。
『2028年の各種申請より、申請条件となっているクレジット取得点数のうち、学術集会参加点数(1学術集会参加につき1点取得)2点を含む必要がある。ただし、学術集会参加点数のうち1点は現地での参加点数のみ有効とする。なお、現地参加点数の証明方法として、現地でネームカード出力時の記録データを会員管理システムにインポートするので、その

画面の出力ページの提出いただく。』『2028年度の高度技能専門医・指導医の更新申請に限り、現地参加点数がなくても可』

7: その他

2023年6月30日社員総会にて、2026年第38回本学会学術集会会長として、庄 雅之理事(奈良県立医科大学消化器・総合外科 教授)が就任することが承認された。

場 所:奈良県コンベンションセンター, 春日野国際フォーラム他(予定)

9: 開催理事会・社員総会について

=理事会=

(定例)日時:2023年4月29日(土・祝)AM7時30分～9時45分

会場:東京都、AP品川

(定例)日時:2023年6月29日(金)16時30分～19時00分

会場:京王プラザホテル、本館42階「高尾」

(定例)日時:2023年11月17日(金)13時00分～16時30分

会場:岡山県、NPD貸会議室

=社員総会=

日時:2023年6月30日(金)17時10分～19時30分

会場:京王プラザホテル、本館5階「コンコード」